

自閉スペクトラム症のある女性について ～男性とどのように違うのか～

自閉スペクトラム症 (autism spectrum disorder: ASD) の発症率は男性が女性の4倍程度とされていますが、自閉症症状の程度や知的機能により発症率の性差が変わることが知られています。ASDのある女性では、男性よりも遅れて診断を受けることが多い、幼少期に同程度の症状を持っていた男性と比べ、長じてからの自閉症症状が少ないなどの報告から、ASD女性の示す自閉症症状が典型的ではなく、現行の診断基準が女性のASDを診断するのに不十分で女性の診断が見逃されやすい可能性が指摘されています。また、支援のポイントも男性と異なることが多いです。本シンポジウムでは、ASD女性が示す臨床像を踏まえた上で、現在どのような支援が行われているか、今後どのような支援が必要となるのかについて、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

2021年8月7日(土) 13:30～17:00 オンライン開催 (Zoom)
一般 2,000円 学生 1,000円



義村 さや香 先生

京都大学大学院医学研究科
人間健康科学系専攻 特定講師

「企画趣旨」
「自閉スペクトラム症のある女性
～ライフサイクルの視点から～」



砂川 芽吹 先生

お茶の水女子大学
生活科学部 心理学科 助教

「自閉スペクトラム症のある女性の
『見えにくさ』とカモフラージュ」



川上 ちひろ 先生

岐阜大学
医学教育開発研究センター 併任講師

「発達障害のある女の子・女性の理解
～からだ・ところ・関係の視点から～」

参加申込 8月1日(日) 受付締切 8月2日(月) 振込締切

<https://forms.gle/Sqm4mbUqNjAqw86k7> へ参加情報をご入力の上
下記口座へ参加費をお振込下さい。



御振込先

銀行名：ゆうちょ銀行 支店名：四四八 口座種類：普通預金
口座番号：5203136 口座名義：特定非営利活動法人 神経発達症研究推進機構

*必ず参加申込を済ませてから、ご入金下さい。

所属名ではなく参加者ご自身のお名前でお振込をお願い致します。

特定非営利活動法人 神経発達症研究推進機構 <https://opndr.jp>

共催：京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム